H27.12.9 小型無人機(ドローン)における電波の利活用セミナー

徳島県における 小型無人機の活用への取組みについて

徳島県 地方創生推進課 加 藤 貴 弘





(1)小型無人機(ドローン)の可能性



上空からの「観測」「調査」は、 人口減少・高齢化の進む「地域」の 課題解決の重要なツールに

ドローンが有する様々な可能性

自然災害対応











高齢者見守り

トンネル・橋梁点検

徳島県UAV活用検討会



H27.2国家戦略特区 「近未来技術実証特区」へ提案

ドローンの実証実験 の受け皿づくり

指定には至らないものの、「引き続き積極的 に検討すべき」との有識者意見

H27.10国家戦略特区 「地方創生特区」へ提案 改正「航空法」の手続きの緩和

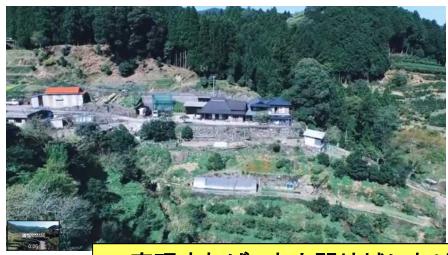
特区内での実証に関する

(2)ドローンによる地域課題の解決へ

「早ければ3年以内に小型無人航空機(ドローン)を利用した貨物輸送事業を可能に」 (第2回「官民対話」にて安倍首相)







MIKAWAYA21 http://mikawaya21.com/

実現すれば、中山間地域における 課題解決の大きなツールに!

DRAWING AND MANUAL

撮影協力 徳島県

撮影場所 徳島県神山町

(3)安全・安心な利活用の促進①

ドローンに対する県民の不安払拭へ!徳島県が、安全・安心な利活用を率先垂範!

県職員ドローン講習会

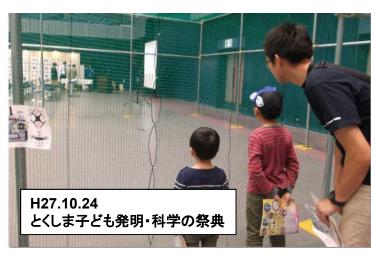
県職員が、ドローンの特性を知り、率先して安全な利活用に向けた技術を取得し、今後、関係する業務の様々な場面で、効果的な運航が出来るように、スキルアップに向けたドローン講習会を開催



徳島大学の協力により、 本年8月~スタート これまで、全5回開催 およそ20人の 県職員が受講 (於:徳島大学講義棟等及び グラウンドを利用)



県民向け体験型・普及啓発セミナーの開催





(3)安全・安心な利活用の促進②

適正な利活用へ!徳島県がドローンの運用をするにあたっての指針等を策定

徳島県UAV庁内管理要領

カメラを搭載しないUAVで100g以下のものは対象外とする

機種名、型番、メーカー、製造年、登録番号、ソフトウェアのヴァージョン情報 etc. を台帳管理

バッテリー使用時間などを管理し、適切な メンテナンスを実施すること

ドローン保険への加入を義務化

ドローンによって撮影した映像は1ヶ月間 の保管を義務づけ

保存映像については、プライバシーや個人 情報に十分配慮すること

徳島県UAV庁内運用指針

航空法はじめ関係法令の基準を遵守すること

昼間飛行を原則とすること 悪天候での運航は避けること

市街地や変電施設周辺の飛行に際しては事前調査を十分に行うこと

イベント撮影時は、主催者と責任の所在等 詳細な協議を行うこと

運航に際しては離発着に必要なスペースを 十分確保すること

常に3人体制での運航を確保すること 操縦者は12時間程度の習熟を必要とする こと

(4)ドローンと言えば徳島の実現へ!

国の動きを待たず、全国を先導するドローンの利活用モデルを徳島から構築!

H27. 10 徳島版地方創生特区の第1号指定として、「那賀町·徳島ドローン特区」を指定



ドローンソン(ドローン利活用の アイデアソン)を開催

出されたアイデアについて、 ____「実証実験」を展開

ドローン運航オペレーター 養成のための講習会を開催

